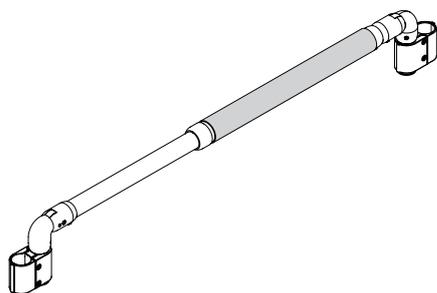


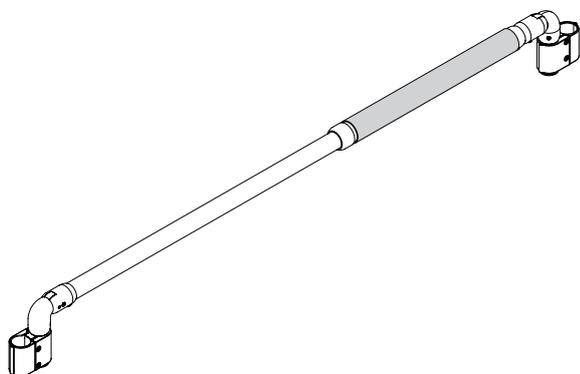
## たちあっぷ® つながるくん®XP

品番：CKH-D90・CKH-D125

つながるくんXPを使用し、「たちあっぷⅡ (CKH-21)」同士、または「たちあっぷ540」と「たちあっぷⅡ (CKH-21)」を連結して歩行補助手すりが構築でき、動線を確認することができます。手すりの角度も変更できます。



CKH-D90 [質量：1.8kg]



CKH-D125 [質量：2.1kg]

### 目次

！安全に関する表示	2
1. 使用上のご注意	2
2. ご使用方法	3
3. 設置上のご注意	4
4. 組み立てにあたって	5
5. 構成部品	5
6. 設置時の目安寸法	6
7. 組立手順	7
8. ご使用前の確認	12
9. お手入れ方法	13

### お買い上げありがとうございます

販売店様：この説明書は必ずお客様に説明してからお渡してください。

ご利用者様：使用前にこの説明書を必ずお読みになり大切に保管してください。

※「たちあっぷⅡ (CKH-21)」/「たちあっぷ540」の取扱説明書と合わせてご覧ください。

**！安全に関する表示**

※いずれも安全に関する内容ですので必ず守ってください。

 <b>警告</b>	誤った使用をされた場合、「死亡や重傷につながる可能性がある」内容を警告しています。	 禁止	してはいけない内容です。
 <b>注意</b>	誤った使用をされた場合、「傷害や財産への損害につながる可能性がある」内容を注意しています。	 必ず守る	必ず守っていただく内容です。

**1. 使用上の注意**

 <b>警告</b>	
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>歩行補助以外の用途では使用しない。</b> 踏み台、いす、はしごなどの用途では使用しないでください。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>水平方向に力を加えない。</b> 手すりに力をかけた際に、「たちあっぷⅡ (CKH-21)」 / 「たちあっぷ 540」のベースが持ち上がり転倒事故やケガの原因になります。 手すりを持ち床面に向かって押さえつける方向に力をかけてください。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>「たちあっぷⅡ (CKH-21)」 / 「たちあっぷ 540」のベースの無い側から使用しない。</b> 事故やケガの原因になります。動線がベースに乗るように設置して使用してください。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>公道などの道路にはみ出して使用しない。</b> 車両や人が衝突や接触をして事故やケガの原因になります。また、通行の妨げとなります。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>子供を遊ばせるなど遊具として使用しない。</b> 事故のおそれがあります。手すりにぶら下がったり、手すりの上に乗ったりしないでください。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>車いすからの立ち上がりには使用しない。</b> 移乗の際に転倒するおそれがあります。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>締め付けキャップ部は握らない。</b> キャップがゆるみ、事故の原因になります。</li> </ul>
 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>予測できない行動をとる・自力で危険な状態から回避することができない利用者は使用しない。</b> 利用者の心身の状態や利用環境により、「たちあっぷⅡ (CKH-21)」 / 「たちあっぷ 540」の手すりフレームのすき間に身体の一部を入れる可能性があり、場合によっては生命に関わる重大事故につながるおそれがあります。予測できない行動をとられる利用者（認知症など）や、自力で危険な状態から回避することができない利用者（認知症など）につきましては、ご使用を控えてください。 ※重度者（特に介護度 4・5）の方が利用する場合は、十分モニタリング、フィッティングを行った上で使用してください。 また、ご使用に適さなくなった場合は、直ちに使用をやめ、お買い上げの販売店または医師や介護士、ケアマネジャーなど専門家に相談し、適切な処置を受けてください。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>使用に際しては、利用者の身体の状態により介護者が付き添うなど、安全には十分な配慮をする。</b> お買い上げの販売店または医師や介護士、ケアマネジャーなど専門家に相談することをお勧めします。</li> <li>● <b>固定式でないため設置後の安定性、利用者の状況を確認の上、使用する。</b></li> </ul>

 <b>注意</b>	
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>2人以上同時に使用しない。</b> 「つながるくん XP」は 1 人用です。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>お手入れの際に、「XP 用つながるくんカバー」には塩素系洗剤や消毒系薬品などを使用しない。</b> 変色や劣化するおそれがあります。</li> </ul>
 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>使用の際は介護者が利用者の状態（安全に使用できる状態にあるか）を確認する。</b> 利用者の健康状態や体調が変化した場合には、お買い上げの販売店または医師や介護士、ケアマネジャーなど専門家に相談してください。 ご使用の際は介護者が付き添って使用することをお勧めします。ご使用に合わない場合は直ちにご使用をおやめください。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>段差がある場所で使用する場合は、「たちあっぷⅡ (CKH-21)」 / 「たちあっぷ 540」のベースが段差からはみ出ないように注意する。</b></li> </ul>

## ⚠ 注意

- 使用の際は、指や腕のはさみ込みや段差のつまずきに注意する。

事故やケガ、転倒するおそれがあります。

- 水や汗などで手が濡れた状態で使用する場合は、滑りやすいので注意する。

滑って転倒するおそれがあります。

- 雨などで手すりやXP用つながるくんカバーが濡れた状態で使用する場合は、滑りやすいので注意する。

滑って転倒するおそれがあります。

- 屋外や直射日光のあたる場所で使用する場合は、金属部分を握らない。

金属部分が熱くなり火傷の原因になります。



必ず守る

- 夜間や霧などで視界が悪い状態で使用する場合は、転倒するおそれがあるので注意する。

「たちあっぷⅡ (CKH-21)」 / 「たちあっぷ 540」のベースの段差につまずいて転倒するおそれがあります。

- 移動させる場合は、「XP用連結金具」と「つながるくんXPフレーム」を外し、「たちあっぷⅡ (CKH-21)」 / 「たちあっぷ 540」のベースもしくはスタンド部を持って移動させる。

手すりを持ち上げるとねじのゆるみなどでベースが落下し、ケガをするおそれがあります。

床面を傷つけない程度に持ち上げてから移動してください。

移動後、「7. 組立手順」に従って組立てを行ってください。

- 使用環境・使用状況によっては錆が発生するおそれがあるので注意する。

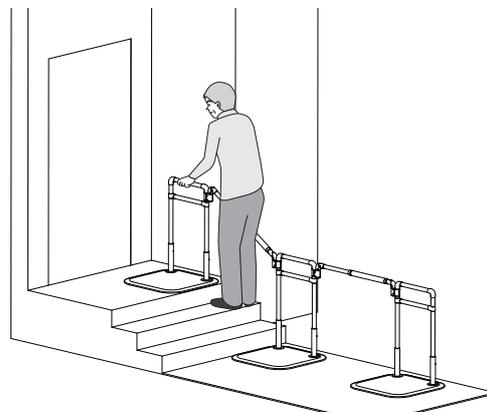
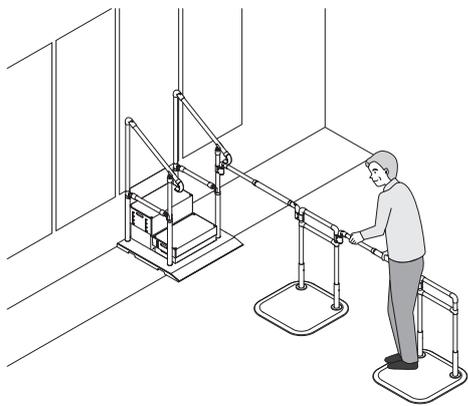
錆びにくい素材を使用していますが、塩害地や融雪剤などの使用環境または使用状況によっては錆が発生するおそれがあるので、ご注意ください。

- 製品に異常を見つけた場合は使用を中止する。

正しく設置できない場合や機能を損なう状態の場合は直ちにご使用を中止し、お買い上げの販売店にご連絡ください。

## 2. ご使用方法

- 直近の歩行補助としてご使用ください。
- つながるくんXPフレームを軽く持ちながら、つたい歩きをしてください。

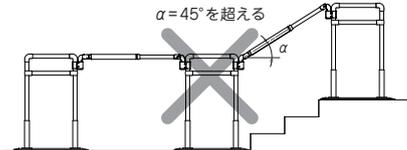
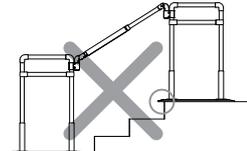
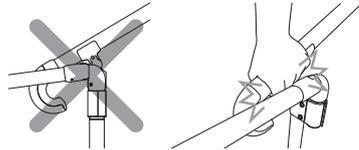
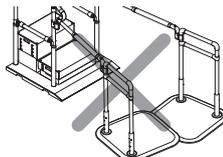


### 3. 設置上のご注意

#### ⚠ 警告

 禁止	<p>● <b>弊社製品と他社製品を組み合わせない。</b> 破損やケガの原因になります。また、他社製品と組み合わせた製作物の安全は保証できません。 「つながるくんXP」は、弊社の「たちあっぷⅡ(CKH-21)」/「たちあっぷ540」と連結した状態でご使用ください。</p>
	<p>● <b>改造・加工は絶対に行わない。</b> 事故の原因になります。</p>
	<p>● <b>屋内専用の弊社製品と使用しない。</b> また、「伸縮つながるくん」や「つながるくん」に付属の「連結金具」は使用しない。 「つながるくんXP」は、弊社の「たちあっぷⅡ(CKH-21)」/「たちあっぷ540」と連結した状態でご使用ください。</p>
 必ず守る	<p>● <b>設置後、ガタつき・ねじや締め付けキャップのゆるみ、締め忘れがないことを必ず確認する。</b> 取付けが不安定な状態で使用すると破損や事故、ケガの原因になります。</p>

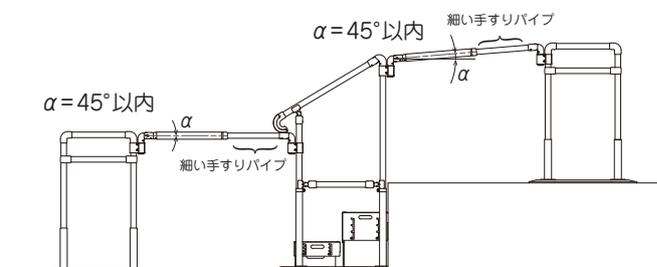
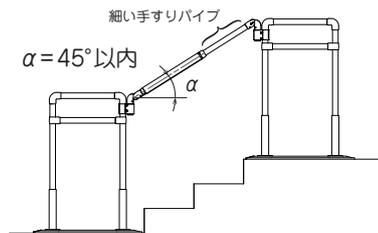
#### ⚠ 注意

 禁止	<p>● <b>指定締め付けトルク値以上で締め付けない。</b> 破損するおそれがあります。(「7. 組立手順」で示すトルク値に従って締め付けてください。)</p>	
	<p>● 「つながるくんXP」を使用して連結する場合は、<b>45° を超える角度で連結しない。</b> 不安定となり、事故やケガの原因になります。</p>	
	<p>● <b>段差がある場所に設置する場合は、「たちあっぷⅡ(CKH-21)」/「たちあっぷ540」のベースが段差からはみ出るような設置をしない。</b></p>	
	<p>● 「たちあっぷ540」の手すりと「つながるくんXP」の手すりが真横になるような取り付けはしない。 事故やケガの原因になります。</p>	
	<p>● <b>連結先の「たちあっぷⅡ(CKH-21)」のベースが重なる設置・使用はしない。</b> ベースが重なると不安定となり、事故やケガの原因になります。</p>	
	<p>● <b>火のそば・熱器具(ストーブ等)の近くでは使用しない。</b> 金属部分が熱くなり火傷の原因になります。変質・軟化・変形または破損するおそれがあります。</p>	
	<p>● <b>常時、水につかる場所では使用しない。</b> 錆、変質のおそれがあります。</p>	
 必ず守る	<p>● <b>組み立ては納入業者が行う。</b></p>	
	<p>● 「たちあっぷⅡ(CKH-21)」/「たちあっぷ540」と連結する際は、 指や腕が手すりの間にはさまらないように設置し、十分気をつけて使用する。</p>	
	<p>● <b>日光が当たり金属部が熱くなる可能性があるので注意する。</b></p>	
	<p>● <b>長時間太陽光にさらされると変色・退色する場合がありますので注意する。</b></p>	
	<p>● <b>定期的にガタつき・ねじや締め付けキャップのゆるみ・部品の破損がないことを確認する。</b></p>	

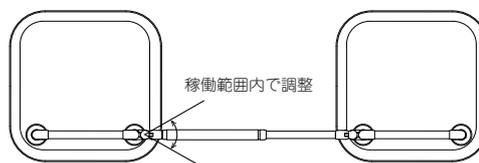
## 4. 組み立てにあたって

- 段差のあるところで「つながるくん XP」を連結する場合は、手すり角度が  $45^\circ$  以内になるように設置し、細い手すりパイプが上側になるように取り付けてください。

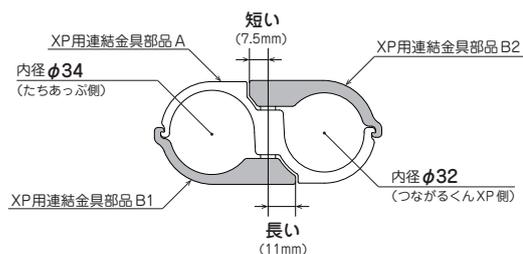
<b>⚠ 注意</b>	
<b>!</b> 必ず守る	● 「つながるくん XP」は細いパイプが上側になるように取り付ける。



- 障害物を避けて「つながるくん XP」を連結する場合は、XP 用連結金具の可動範囲内で無段階の調整ができます。



- XP 用連結金具の内径は  $\phi 34$  と  $\phi 32$  です。取り付けの際は、右図を参照に部品をご確認の上、組み合わせにご注意ください。



## 5. 構成部品

※部品が揃っていない、または破損している場合は直ちにお買い上げの販売店へご連絡ください。

部品図	名称	材質	サイズ	数量
	つながるくん XP フレーム	パイプ：アルミ、プラスチック被覆 ステンレスパイプ、樹脂 ジョイント：アルミ合金	フレーム 90：639～954×134×44mm フレーム 125：948～1289×134×44mm	1
	XP用連結金具	本体：アルミ合金 ねじ：ステンレス	91×60×42mm	2

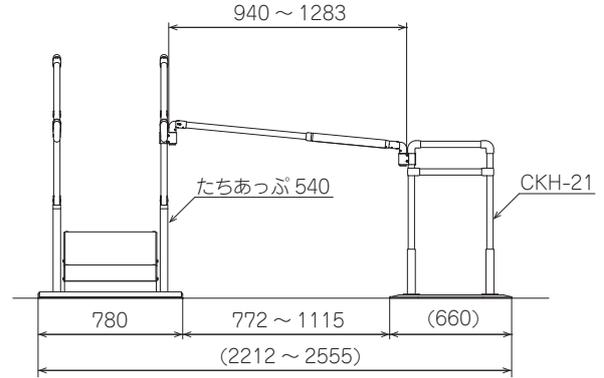
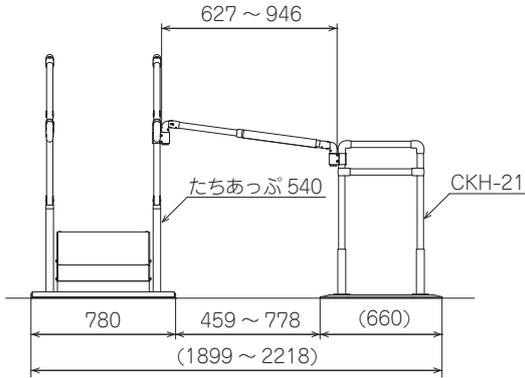
※カバー等、交換・メンテナンス部品については、メンテナンスマニュアルをご確認ください。

## 6. 設置時の目安寸法

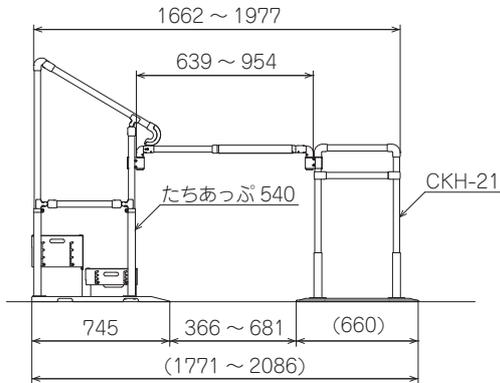
単位：mm

### 540 「たちあっぷ 540」と「たちあっぷⅡ (CKH-21)」を連結する場合

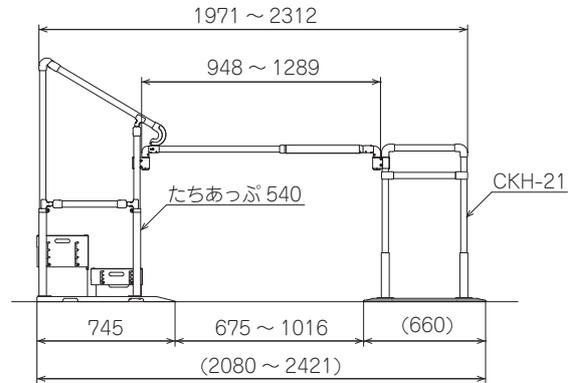
▼CKH-D90を「たちあっぷ 540」と90°で連結する場合 ▼CKH-D125を「たちあっぷ 540」と90°で連結する場合



▼CKH-D90を「たちあっぷ 540」の正面からまっすぐに連結する場合

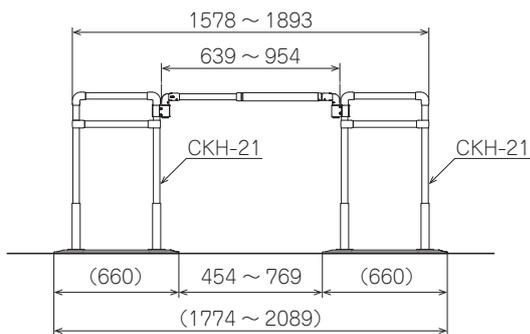


▼CKH-D125を「たちあっぷ 540」の正面からまっすぐに連結する場合

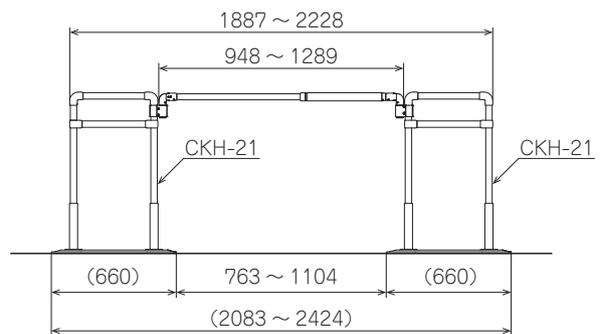


### CKH-21 「たちあっぷⅡ (CKH-21)」同士を連結する場合

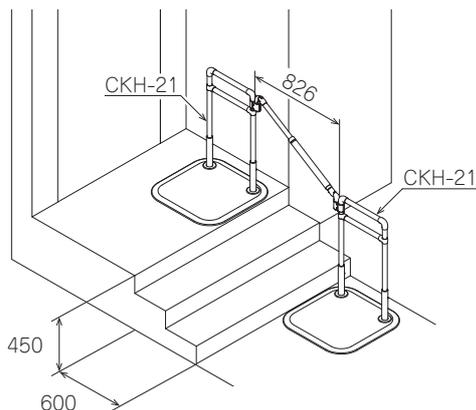
▼CKH-D90を平らな場所で連結する場合



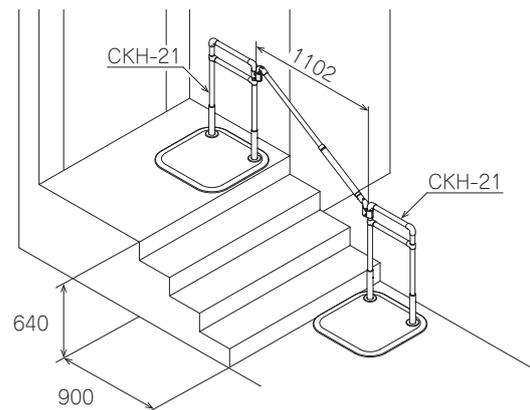
▼CKH-D125を平らな場所で連結する場合



▼CKH-D90を段差のある場所で連結する場合



▼CKH-D125を段差のある場所で連結する場合



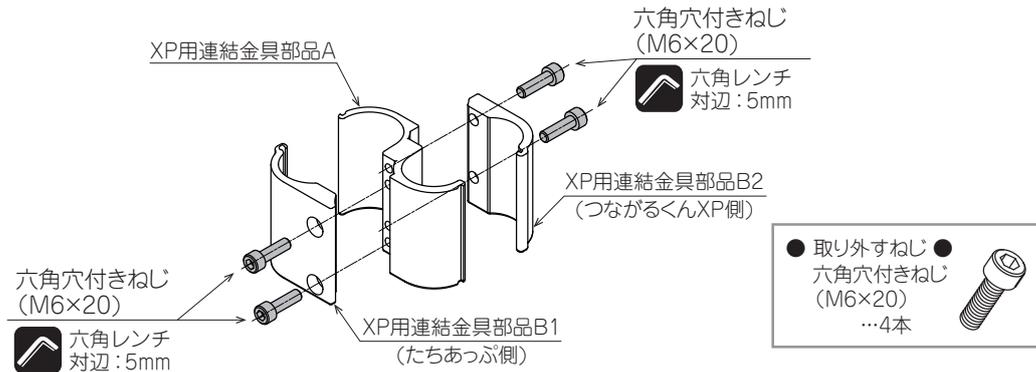
## 7. 組立手順

※ 組み立ては納入業者が行ってください。

- 六角レンチ (対辺 5mm) は「たちあっぷⅡ (CKH-21)」もしくは「たちあっぷ 540」に添付されているものをご使用ください。
- つながるくん XP を使用して連結する場合は、手すり角度が 45° 以内になるように「たちあっぷⅡ (CKH-21)」 / 「たちあっぷ 540」の高さを調整しておいてください。
- **540** の項目は「たちあっぷ 540」と「たちあっぷⅡ (CKH-21)」を連結する場合の組立方法について説明しています。  
**CKH-21** の項目は「たちあっぷⅡ (CKH-21)」同士を連結する場合の組立方法について説明しています。  
**共通** の項目は共通の組立方法について説明しています。

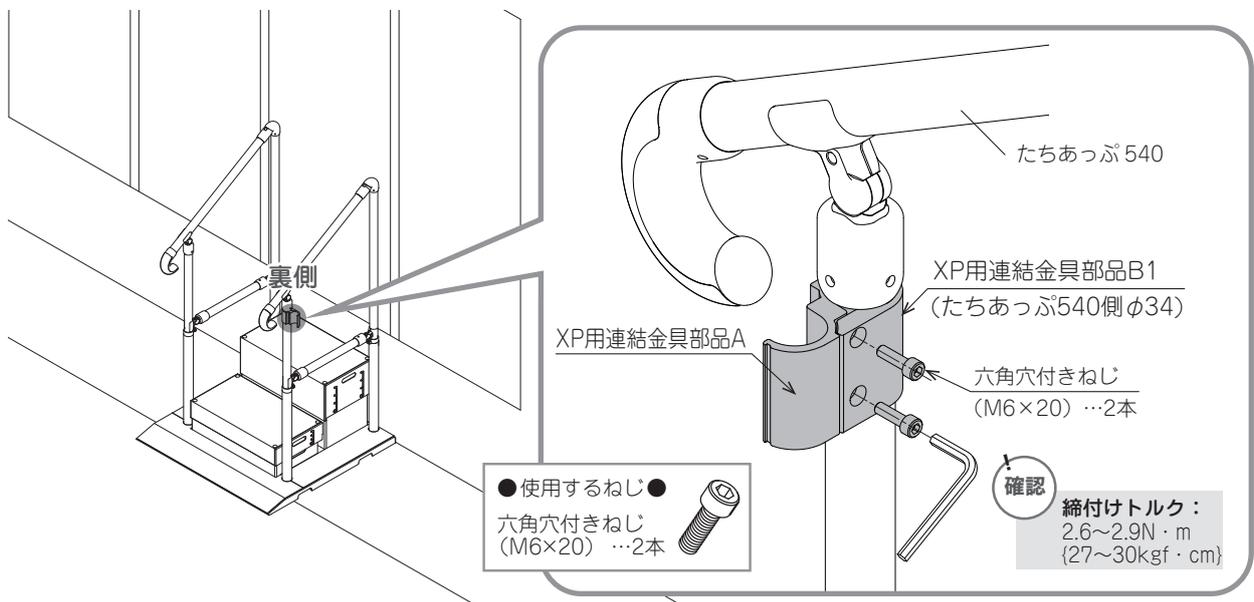
### 7-1. 共通 XP 用連結金具のねじの取り外し

六角穴付きねじ 4 本を取り外してください。



### 7-2. 540 XP 用連結金具 (たちあっぷ 540 側) の取付け

「たちあっぷ 540」の支柱に、XP 用連結金具部品 A と XP 用連結金具部品 B1 をねじで固定してください。下図のように「たちあっぷ 540」の手すりの前方支柱に取り付ける場合は、基本的には「たちあっぷ 540」の手すりに対して連結金具が直角になるように取り付けてください。7-3 工程にて、手すりのすき間が 25mm 未満になった場合は段差をつけて「たちあっぷ 540」の手すりに対して同一線上的になるように取り付けなおしてください。

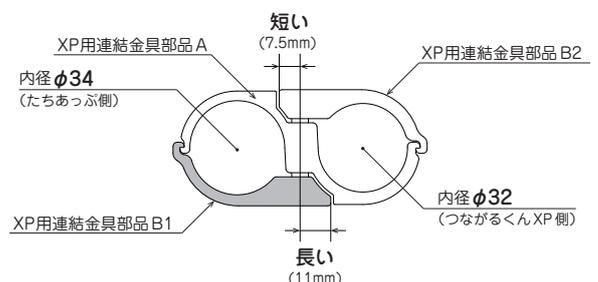


## 注意



必ず守る

- XP 用連結金具部品 B1 は、上図のように必ず「たちあっぷ 540」側に取付ける。XP 用連結金具の内径は  $\phi 34$  (たちあっぷ 540 側) と  $\phi 32$  (つながるくん XP 側) です。径を間違えるとすき間が発生したり部品の破損につながります。

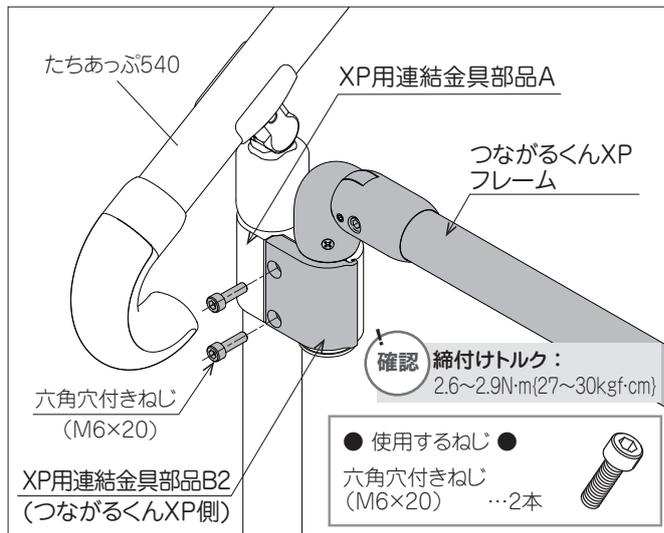


7-3. 540 「つながるくんXPフレーム」の取付け  
 7-2 で取り付けた XP 用連結金具に、「つながるくん XP フレーム」を細い手すりパイプが上側になるように設置して XP 用連結金具部品 B2 をねじで固定してください。

**⚠ 注意**

● XP 用連結金具部品 B2 は、必ず「つながるくん XP フレーム」側に取り付ける。  
 XP 用連結金具の内径はφ 34 とφ 32 です。径を間違えるとすき間が発生したり部品の破損につながります。

● 「つながるくん XP フレーム」の取付け前に手すり角度が 45° 以内になるように連結金具の高さを調整しておく。



● 手すりのすき間、連結金具の向きに注意して取り付けてください。  
 手すりのすき間が下表に記載のすき間寸法により、指や腕をはさむおそれがある場合、連結金具を取り付けなおしてください。

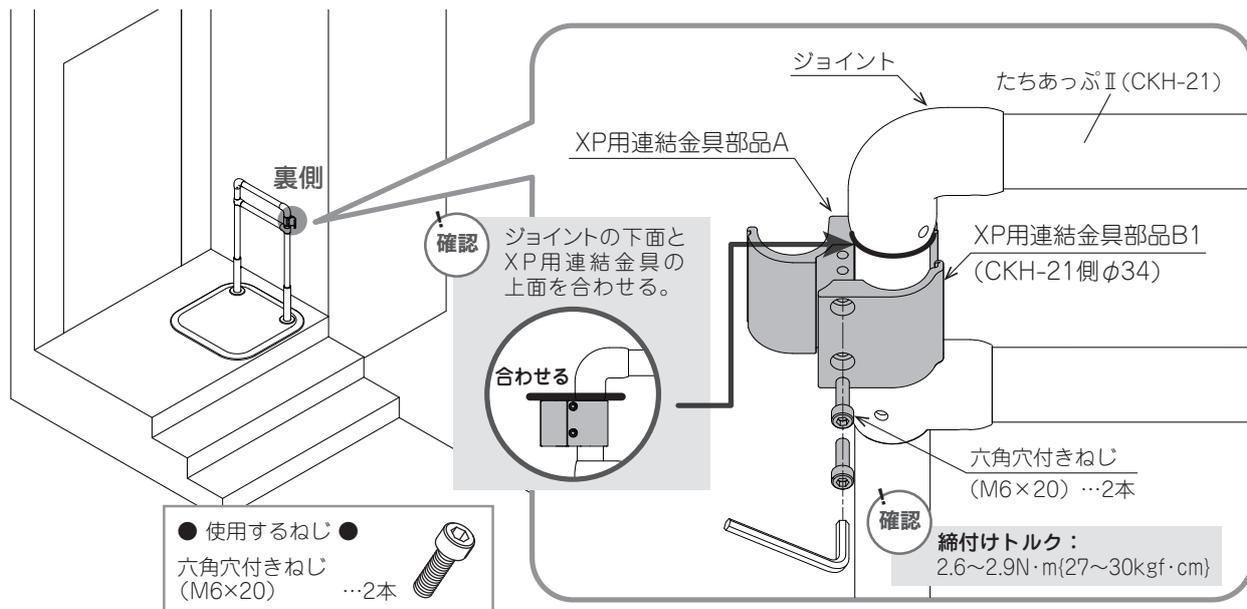
● 連結方法	連結金具の向き	連結・設置した際のすき間	対処方法
<p><b>角度をつけて連結する場合</b></p>	<p>たちあつぷ 540 手すりに対して直角に取付</p>	<p>○ <b>25mm 以上</b></p>	<p>そのままご使用いただけます。</p>
<p>○ <b>25mm 未満</b></p> <p>✗ 指・腕をはさむおそれあり</p>	<p>連結金具をたちあつぷ 540 手すりの同一線上に取り付けなおしてください。</p>		
<p><b>まっすぐに連結する場合</b></p>	<p>たちあつぷ 540 手すりの同一線上に取付</p>	<p>○ <b>5mm 未満または 25mm 以上</b></p>	<p>そのままご使用いただけます。</p>
<p>✗ 指・腕をはさむおそれあり</p> <p><b>5mm 以上 ~ 25mm 未満</b></p>	<p>すき間が 5mm 未満または 25mm を超えるように取り付けてください。</p>		

**⚠ 注意**

● 「たちあつぷ 540」の手すりと「つながるくん XP」の手すりのすき間に応じて連結金具や手すりを適切に取り付ける。  
 取付方法を誤ると指や腕などはさんで事故やケガにつながるおそれがあります。

### 7-2. CKH-21 XP用連結金具 (たちあっぴⅡ CKH-21側) の取付け

下図のように「たちあっぴⅡ (CKH-21)」の支柱に、XP用連結金具部品AとXP用連結金具部品B1をねじで固定してください。

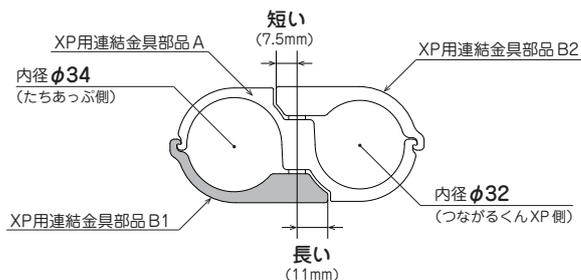


### ⚠ 注意



必ず守る

- XP用連結金具部品B1は、上図のように必ず「たちあっぴⅡ (CKH-21)」側に取り付ける。XP用連結金具の内径はφ34 (たちあっぴⅡ CKH-21側) とφ32 (つながるくんXP側) です。径を間違えるとすき間が発生したり部品の破損につながります。



### 7-3. CKH-21 「つながるくんXPフレーム」の取り付け

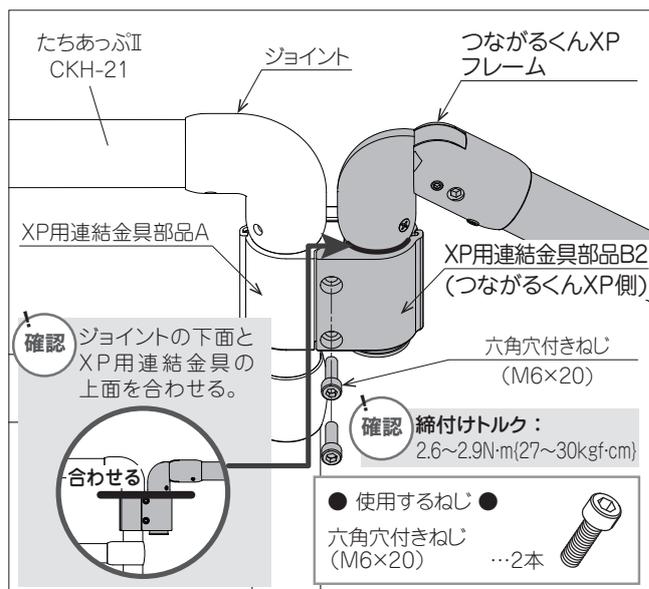
7-2 で取り付けした XP 用連結金具に、「つながるくんXP フレーム」を細い手すりパイプが上側になるように設置して XP 用連結金具部品 B2 をねじで固定してください。

### ⚠ 注意



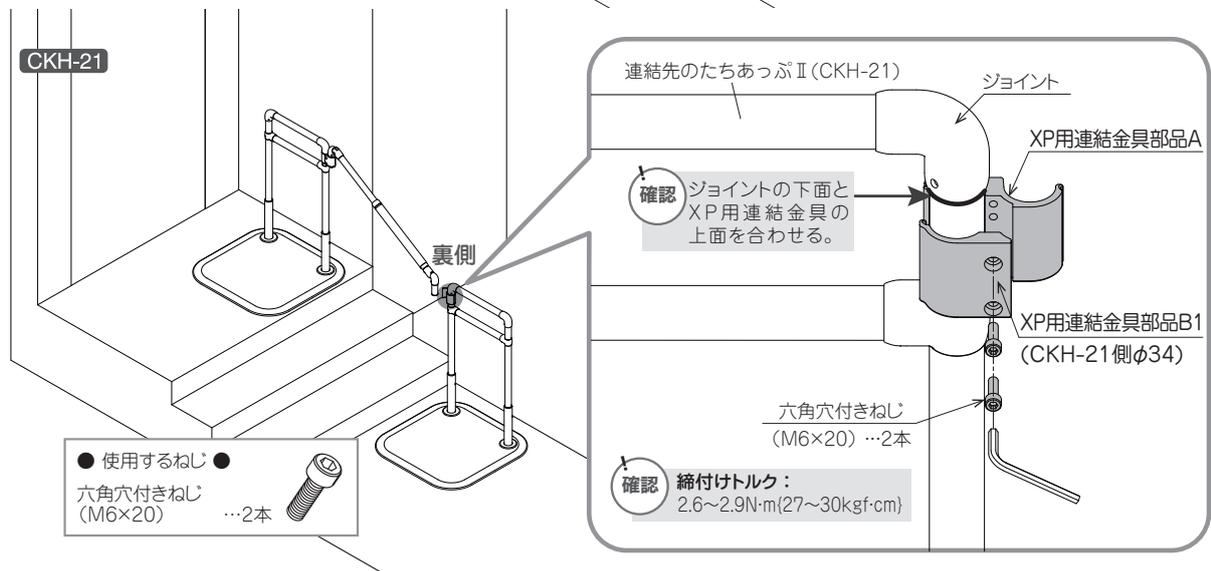
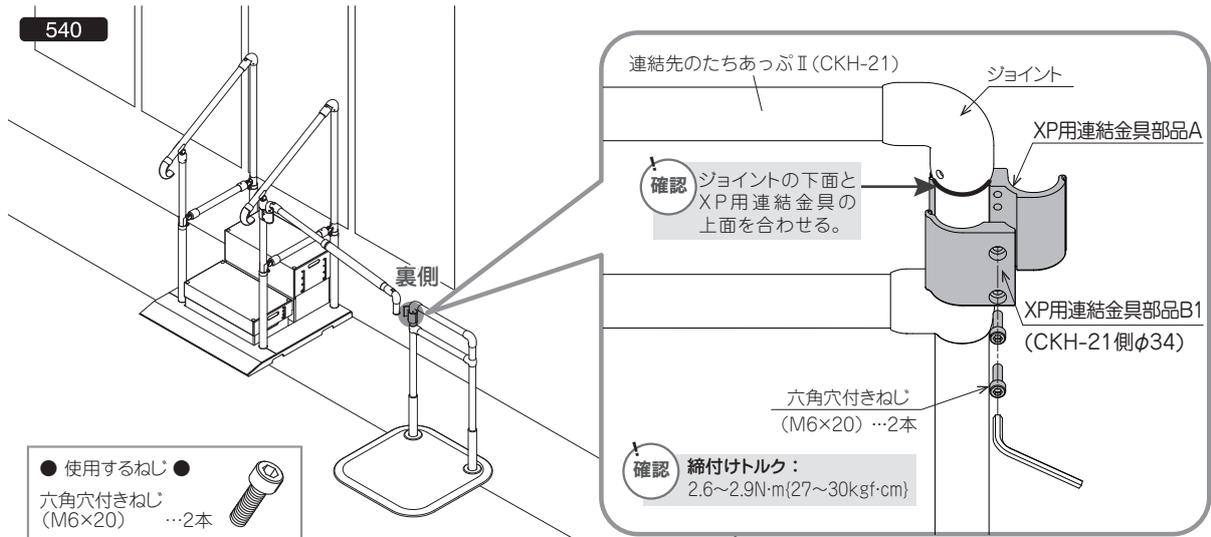
必ず守る

- XP用連結金具部品B2は、必ず「つながるくんXPフレーム」側に取り付ける。XP用連結金具の内径はφ34とφ32です。径を間違えるとすき間が発生したり部品の破損につながります。
- 「つながるくんXPフレーム」の取付け前に手すり角度が45°以内になるように「たちあっぴⅡ (CKH-21)」の高さを調整しておく。



#### 7-4. 共通 XP用連結金具 (たちあっぷⅡ CKH-21側)の取付け

連結先の「たちあっぷⅡ (CKH-21)」の支柱に、XP用連結金具部品AとXP用連結金具部品B1をねじで固定してください。



### ⚠ 注意



必ず守る

- XP用連結金具部品B1は、上図のように必ず「たちあっぷⅡ (CKH-21)」側に取り付ける。  
XP用連結金具の内径はφ34とφ32です。径を間違えるとすき間が発生したり部品の破損につながります。

#### 7-5. 共通 「つながるくんXPフレーム」の取付け

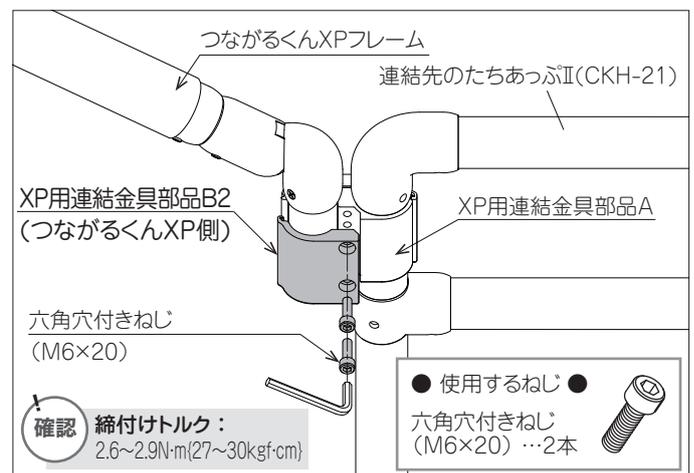
7-4で取付けたXP用連結金具に、「つながるくんXPフレーム」を設置して「XP用連結金具部品B2」をねじで固定してください。

### ⚠ 注意



必ず守る

- XP用連結金具部品B2は、必ず「つながるくんXPフレーム」側に取り付ける。  
XP用連結金具の内径はφ34とφ32です。径を間違えるとすき間が発生したり部品の破損につながります。
- 「つながるくんXPフレーム」の取付け前に手すり角度が45°以内になるように「たちあっぷⅡ (CKH-21)」の高さを調整しておく。

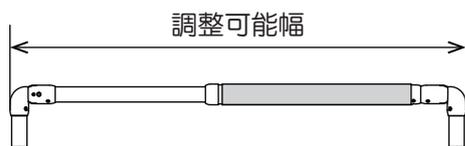
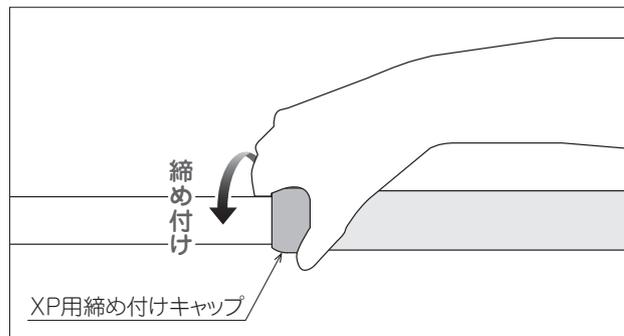


## 7-6. 共通 伸縮の固定

「XP用締め付けキャップ」をゆるめてから、パイプの長さを決めて固定してください。

- ・フレーム 90 : 639 ~ 954mm の間で調整可能
- ・フレーム 125 : 948 ~ 1289mm の間で調整可能

※最大まで伸ばすと「カチャ…」という音がして止まるようになっています。



### ⚠ 注意

- XP用締め付けキャップがゆるんでいないか定期的に確認する。  
事故の原因になります。

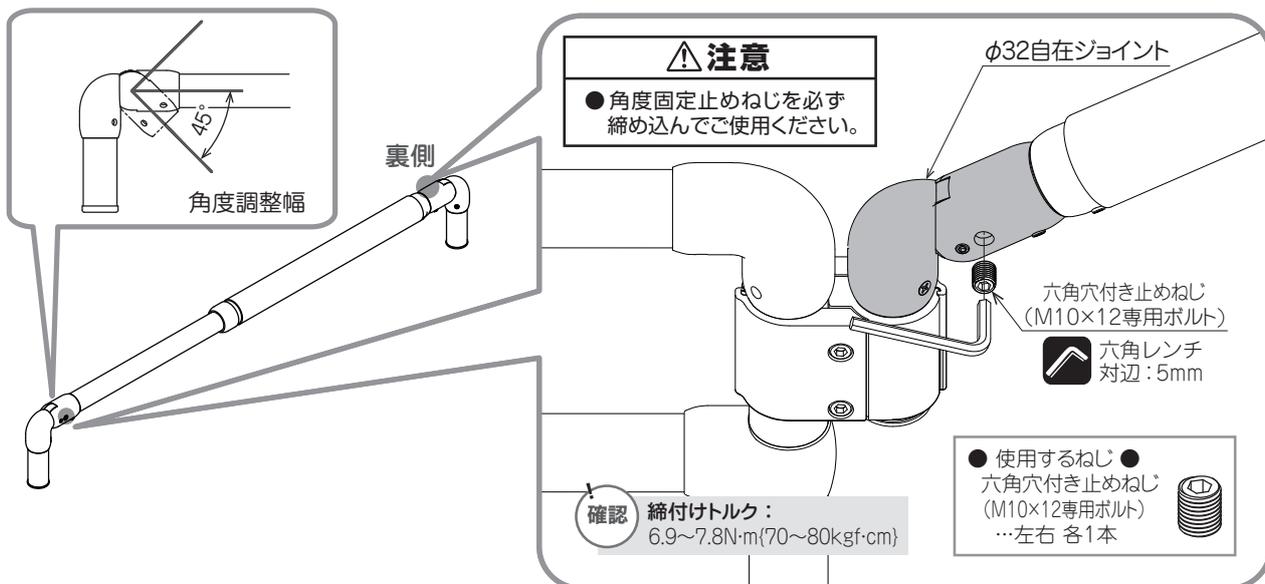


必ず守る

- XP用締め付けキャップは「つながるくん XP フレーム」を完全に固定するものではないので安全には十分配慮する。  
必ずXP用締め付けキャップをしっかり締め付けてから、ご使用ください。

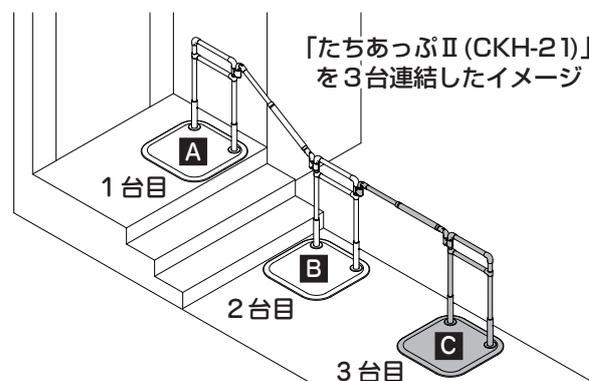
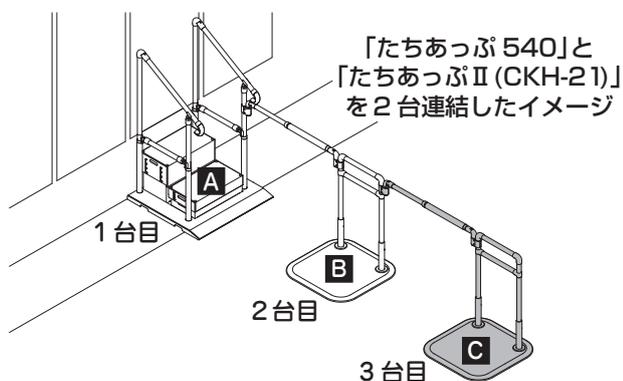
## 7-7. 共通 角度の固定

「φ32自在ジョイント」の側面にある、ねじを締め付けて、角度を固定してください。



## 7-8. 共通 3台目以降の「たちあぷⅡ (CKH-21)」の連結

7-1 ~ 7-7 の手順を繰り返して、3台目の「たちあぷⅡ (CKH-21) C」と「つながるくん XP」を連結させてください。



### ⚠ 注意



必ず守る

- 組み立て後、ガタつき・ねじや締め付けキャップのゆるみ・締め忘れがないことを必ず確認する。  
事故やケガの原因になります。

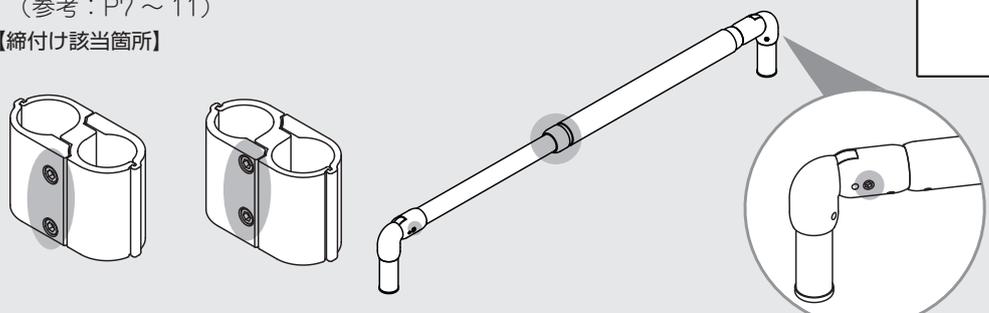
## 8. ご使用前の確認

！ 設置完了後、また定期点検時に、ガタつき・ねじや締め付けキャップのゆるみ・部品の破損がないか確認してください。

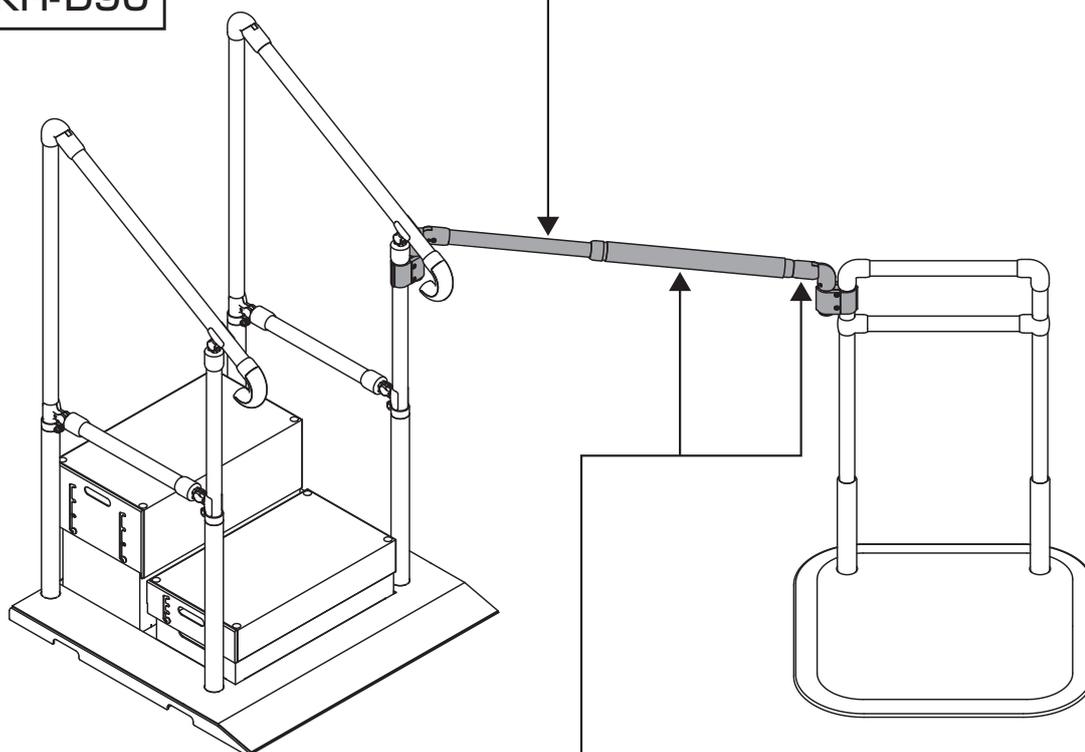
■ 確認チェックは下記番号順に進めてください。

①

<p>つながる XP フレームにガタつきはありませんか？ →ガタつきや異音がある場合は、XP 用連結金具のねじ、XP 用締め付けキャップ、 φ32 自在ジョイント側面のねじをしっかりと締め付けてください。 (参考：P7～11) 【締め付け該当箇所】</p>	チェック✓
--	-------



CKH-D90



②

<p>手すりや金属ジョイントにガタつきは ありませんか？ →ガタつきや異音がある場合はご使用を 中止して、お買い上げの販売店または レンタル事業者、ケアマネジャーに ご相談ください。</p>	チェック✓
---	-------

➡ ②の確認へ

上記の確認をしても異常がある場合は、お買い上げの販売店またはレンタル事業者、ケアマネジャーにご相談ください。

## 9. お手入れ方法

### 9-1. 日常のお手入れ

- 水か中性洗剤を含ませた布を固く絞って拭いてください。

⚠ 注意	
🚫 禁止	● 酸性・アルカリ性洗剤は使用しない。 錆、変色、変質、塗装の剥がれの原因になります。 必ず中性洗剤を使用してください。
	● シンナー・ベンジンなどは使用しない。 変質して破損するおそれがあります。
	● たわしや磨き粉などで磨かない。 傷がつくおそれがあります。

### 9-2. 点検

- 定期的に点検を行い、ガタつき・ねじや締め付けキャップのゆるみ・部品の破損・ベースのズレ・その他異常がないことを確認してください。
- XP 用つながるくんカバーは、長期間使用すると擦り傷や剥がれ、劣化が生じる場合があります。使用中に剥がれや異常が確認された場合は納入業者に依頼して交換ください。

⚠ 注意	
❗ 必ず守る	● 定期的にガタつき・ねじや締め付けキャップのゆるみ・部品の破損・ベースのズレ・その他異常がないことを確認する。 異常があった場合は、直ちに使用を中止し、お買い上げの販売店へご相談ください。

### 9-3. 消毒方法

- 消毒は納入業者、または消毒施設のある業者に依頼してください。
- アルコール清拭消毒、逆性石鹼清拭消毒などを推奨します。消毒後は、仕上げに水拭きをしてください。
- この製品に使用している素材の物性を考慮した消毒方法を選択してください。
- 塩素系の消毒液を使用する場合は、使用する消毒液の使用方法及び使用上の注意に従い、希釈して使用し、仕上げに水拭きをしてください。  
(参考：次亜塩素酸ナトリウム 6%水溶液なら 120 倍～300 倍程度に希釈)

⚠ 注意	
🚫 禁止	● オゾンガス、ホルムアルデヒドガスは使用しない。 変質して破損するおそれがあります。
	● XP 用つながるくんカバーには塩素系洗剤や消毒系薬品などを使用しない。
❗ 必ず守る	● アルコール系の消毒液や逆性石鹼、塩素系の消毒液が付着した場合は水拭きをし、製品表面に消毒液が残らないようにする。 錆、変色、変質、塗装の剥がれの原因になります。

### 9-4. 保管方法

- 製品は直射日光の当たらない乾燥した常温の室内で保管してください。

⚠ 注意	
❗ 必ず守る	● 製品は直射日光の当たらない乾燥した常温の室内で保管する。 高温多湿の場所で保管すると、変形、結合部の外れの原因になります。





※製品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

## 矢崎化工株式会社

■ 本 社 〒422-8519 静岡県静岡市駿河区小鹿 2-24-1

介護支援ページ  
*kaigo-web*

<https://www.kaigo-web.info/>

■ 北海道支店 福祉介護課  
〒072-0007 北海道美幌市東6条北8-2-1  
TEL 0126(63)4285 FAX 0126(63)4459

■ 仙台支店 福祉介護課  
〒981-1223 宮城県名取市下余田字中荷 280  
TEL 022(382)2145 FAX 022(382)1099

■ 関東支店 福祉介護課  
〒373-0823 群馬県太田市西矢島町 88  
TEL 0276(38)4562 FAX 0276(38)3522

■ 東京支店 福祉介護課  
〒359-0023 埼玉県所沢市東所沢和田 1-38-3  
TEL 04(2944)7113 FAX 04(2944)7007

■ 神奈川支店 福祉介護課  
〒257-0024 神奈川県秦野市名古木 3-4  
TEL 0463(81)4315 FAX 0463(81)4316

■ 名古屋支店 福祉介護課  
〒484-0963 愛知県犬山市宇鶴池 48-2  
TEL 0568(67)0111 FAX 0568(67)7219

■ 大阪支店 福祉介護課  
〒569-8551 大阪府高槻市大塚町 5-1-1  
TEL 072(672)8440 FAX 072(673)8822

■ 広島支店 福祉介護課  
〒738-0042 広島県廿日市市地御前 1-7-17  
TEL 0829(36)1111 FAX 0829(36)3890

■ 九州支店 福祉介護課  
〒820-0702 福岡県飯塚市平塚 481-1  
TEL 0948(72)0310 FAX 0948(72)4026

19062504

DW-254-03